

製品名: PERK ウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe02423

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル抗体
形態	液体
濃度	0.18mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000
分子量	Calculated MW: 125 kDa; Observed MW: 140 kDa

抗原情報

遺伝子名	EIF2AK3
別名	EIF2AK3; PEK; PERK; Eukaryotic translation initiation factor 2-alpha kinase 3; PRKR-like endoplasmic reticulum kinase; Pancreatic eIF2-alpha kinase; HsPEK
遺伝子 ID	9451
SwissProt ID	Q9NZJ5
免疫原	ヒト PERK の組み換えタンパク質

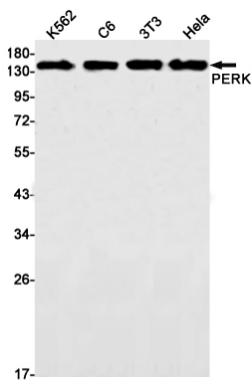
背景

代謝ストレスを感知するタンパク質キナーゼ。小胞体タンパク質応答 (UPR) 時およびアミノ酸利用率の低下に反応して、真核生物翻訳開始因子2 (eIF-2-alpha/EIF2S1) の α サブユニットのSer-52をリン酸化します。リン酸化eIF-2-alpha/EIF2S1は、タンパク質合成全般を阻害する因子 (アミノ酸の全体的利用を低下させる) または転写活性化因子 ATF4 などの特定の mRNA の翻訳開始活性化因子 (ATF4 を介したアミノ酸生合成遺伝子発現の再プログラミング) に変換され、栄養枯渇を緩和します。サイクリン D1 (CCND1) の喪失による小胞体タンパク質応答 (UPR) 誘導性 G1 期成長停止の重要なエフェクターとして機能します。ミトコンドリアの形態と機能の制御に関与しています。

研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

画像データ



PERK 抗体を使用した K562、C6、3T3、Hela 溶解物中の PERK のウエスタン ブロット 分析。